

第2回 日本高齢者ケアリング学研究会学術集会のご案内

昨年に引き続き、第2回日本高齢者ケアリング学研究会学術集会を開催することとなりました。超高齢社会を迎え、認知症の高齢者は増加しています。私たちは介護されるご家族、多世代の地域住民、そして医療・福祉の専門家等々が認知症のある高齢者と共に健やかな暮らしと幸福を実現するヒューマン・ケアリングの担い手と捉えています。第2回学術集会では、メインテーマを「認知症のある高齢者のためのヒューマン・ケアリング（仮題）」とし、高齢者ケアの教育、研究、実践に携わる専門家および中高生が集い、ともに認知症のある人の支援を探求する場としたいと考えました。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

学術集会長 松田ひとみ

学術集会実行委員長 橋爪祐美

メインテーマ：認知症のある高齢者のためのヒューマン・ケアリング（仮題）

会期：平成29年8月30日（水）受付8：00 終了13：30

会場：筑波大学総合研究棟D 116 公開講義室、1階オープンスペース

主催：日本高齢者ケアリング学研究会

後援：日本プライマリ・ケア連合学会茨城県支部

参加費：本会会員、学部学生は無料

【プログラム概要】受付 8：00

1. 開会式 8：55～9：00
2. 基調講演（市民公開講座） 9：00～10：00
「地域包括ケアシステムと認知症高齢者への支援（仮題）」
座長：学術集会長 松田ひとみ（筑波大学 医学医療系）
演者：水上 勝義（筑波大学 体育系）
3. 実演（市民公開講座） 10：15～11：00
「認知症のケア：予防に効果的なエクササイズ（仮題）」
企画：田中喜代次（筑波大学 体育系）
4. 一般演題（口演） 11：20～12：10
5. 一般演題（ポスター発表）12：20～13：00 **（軽食）**
6. 優秀発表賞の審査 13：00～13：15
7. 優秀発表賞表彰式 13：15～13：25
審査委員長：柳 久子（筑波大学 医学医療系）
8. 閉会式 13：25～13：30

【一般演題募集】

第2回学術集会では、口演5題程度、ポスター発表4題程度を募集します。演題は未発表・未登録のものに限ります。なお応募数によっては、発表形式を変更させて頂く場合があります。

1. 募集期間 2017年4月17日(月)～2017年6月30日(金)
2. 演題応募資格 発表者は本会会員であることが必要です。共同研究者は本会会員に限りませんが、当日参加する場合は入会申し込み手続きを行ってください。正会員は5,000円、学生会員は2,000円です。入会申し込み方法は、本会 web ページ (<https://www.hcs.tsukuba.ac.jp/~koureicare/society.htm>) をご参照ください。当日受付にも入会用文書を準備します。なお、学部学生は参加費無料です。当日受付で学生証を提示して下さい。
3. 申し込み方法 申込用紙を本会 web ページに掲載します。ダウンロードの上、必要事項(氏名：ふりがなつき、所属施設名：ふりがなつき、連絡先：住所、電話番号、E-mail、発表形式：口演またはポスター)を明記し、E-mail 件名に第2回学術集会演題応募と記載の上、本会 E-mail: koureisha-care@live.jp へ添付でお送り下さい。抄録は会誌投稿規定の要旨を含めた1頁目の内容で作成し、申込用紙と同様に本会 E-mail に添付してお送りください(白黒印刷のみとなります)。演題の変更、取り消しは 2017年6月30日(水)12時まで受け付けますので、その旨 E-mail でお知らせください。
4. 抄録集は日本高齢者ケアリング学研究会誌増刊号(Supplement)として会員に郵送します。当日ご持参ください(再配布しません)。
5. 演題採択の通知 査読結果は7月下旬までに E-mail にてお知らせします。場合によっては、修正をお願いすることがあります。
6. 発表形式
 - 1) 口演 時間は口演7分、討論3分、計10分です。パソコンからプロジェクター投影によるプレゼンテーションのみとなります。ノートパソコン持ち込み、もしくは共通仕様のパソコンへ演者のUSBフラッシュメモリー持ち込みによる発表が可能です。パソコンは、OS が Windows7、プレゼンテーションソフトは Microsoft power point 2010 です。ノートパソコン持ち込みの場合、ACアダプターをご用意ください。なお会場のコネクタの形状は miniD-sub15pin です。この形状に変換するコネクタを必要とする場合は必ず演者ご自身で持参ください。演者は受付終了後、開会15分前(8時40分)までに動作環境確認をお願いします。USBフラッシュメモリー持ち込みの際は、あ

らかじめ、ウイルス定義データを最新のものに更新された状態のセキュリティーソフトで、ウイルス感染していないことを確認の上お持ち込みください。

- 2) ポスター発表 時間は口演 7 分、討論 3 分、計 10 分です。筑波大学総合研究棟 D1 階オープンスペースに、演題ごとに演題番号を付けたパネルを用意します。サイズは A0 縦置き（縦 120cm×横 84cm）1 枚程度に収まる範囲であれば、厳密なサイズ形式を問いません（図 1 参照）。演者は受付終了後、開会 15 分前（8 時 40 分）までに、ご自身の演題番号のパネルにポスターを掲示してください。貼付に必要な（画鋸、マグネット）は会場に用意しております。発表および討論は各ポスターの前で行います。発表時間にポスターの前で待機してください。セッション終了までポスターは撤去しないでください。ポスターは閉会后（13 時 30 分以降）、必ず発表者自身が撤去し、お持ち帰りください。ポスターは自己責任で管理頂きますよう、お願いいたします。

7. 優秀発表賞 すべての口演、ポスター発表終了後、本会理事が優秀発表賞を審査し、その後授賞者発表、受賞式を行います。発表者は会場（116 公開講義室）にてお待ちください。

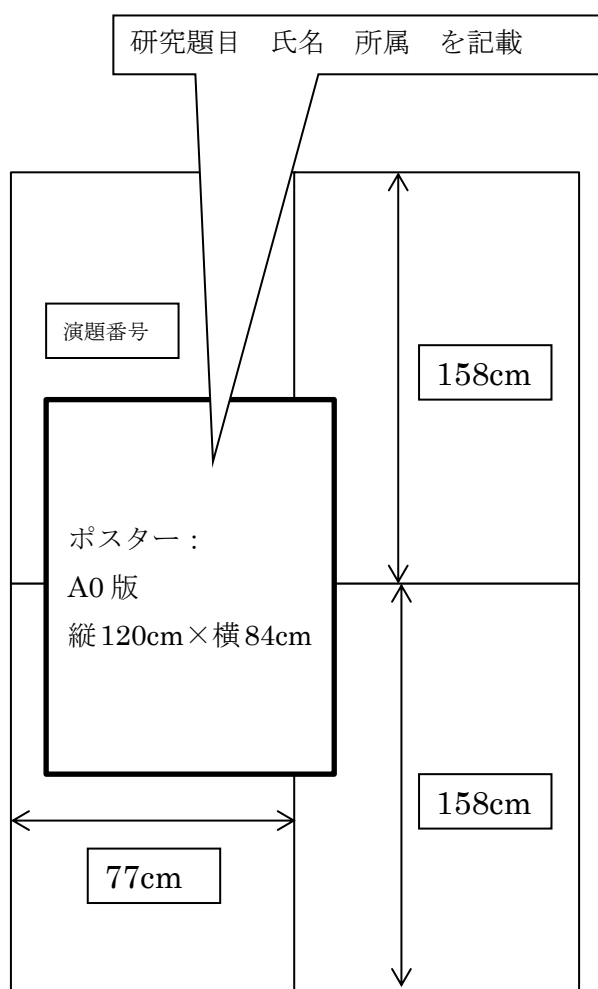


図 1 ポスターのサイズ、ポスター用パネル
(筑波大学 総合研究棟 D1 階オープンスペース)